



伊勢市

百五銀行
FRONTIER BANKING

2022 年 12 月 13 日

伊勢市
株式会社百五銀行

伊勢市と株式会社百五銀行との 「カーボンニュートラルの推進に関する連携協定」の締結について

伊勢市（市長 鈴木 健一）、株式会社百五銀行（取締役頭取 杉浦 雅和）の二者は、相互に協力し、事業者への脱炭素経営に関する普及啓発とサポートなどに取り組むことにより、伊勢市における地域のカーボンニュートラル推進を図り、ひいては、脱炭素社会の実現に貢献することを目的に、下記のとおり「カーボンニュートラルの推進に関する連携協定」を締結します。

記

1 協定締結式

- (1) 日 時 2022 年 12 月 20 日（火）10 時 30 分～（30 分程度）
- (2) 場 所 伊勢市役所 2 階市長応接室（伊勢市岩渕 1 丁目 7 番 29 号）
- (3) 出席者（敬称略） 伊勢市 市長 鈴木 健一
株式会社百五銀行 取締役頭取 杉浦 雅和
- (4) 内 容 出席者挨拶、協定書署名、記念撮影、質疑応答 など

2 背景と目的

パリ協定では、気候変動問題という喫緊の課題への対応として、産業革命後の世界の平均気温上昇を 2 度より十分低く保ち、1.5 度までに抑える努力を継続することを目標としています。この目標を達成するため、世界各国がカーボンニュートラル（温室効果ガス排出実質ゼロ）実現に向けた取組みを進めており、日本においても 2050 年までの脱炭素社会の実現に向け、官民一体となった取組みが求められております。

こうした社会の実現に向けては、地域住民の脱炭素行動に向けた意識高揚とあわせて、地域企業が抜本的な排出削減と成長を同時に達成することが重要です。脱炭素の要請に対応しながらも、自社の競争力を強化するためのビジョンや計画を策定することが、生き残りや成長を大きく左右するものになってまいります。

そこで、伊勢市と株式会社百五銀行は、脱炭素経営の推進に関する普及啓発活動や支援を通して脱炭素社会の実現に貢献するため、連携して伊勢市におけるカーボンニュートラル推進を図ってまいります。

3 主な連携事項

- (1) カーボンニュートラルの普及啓発に関すること。
- (2) 事業者間の情報・意見交換の場づくりに関すること。
- (3) 脱炭素経営の取組みを進める事業者のサポートに関すること。
- (4) その他、カーボンニュートラルの推進に関する取組みで、必要と認めるもの。

4 二者の取組みについて

(1) 伊勢市

伊勢市は、2022 年 10 月 10 日に 2050 年カーボンニュートラルを目指す「ゼロカーボンシティいせ」の表明をしました。

伊勢市はこれまで、住宅・公共施設への太陽光発電システムの導入、エコドライブの推進、電気自動車の普及、電気バスの導入支援、学校での環境教育など、様々な地球温暖化対策の取組みを進めてきました。

今後は、脱炭素社会の実現に向け、これまでの取組みはもとより、再生可能エネルギーの導入、脱炭素型のライフスタイルや事業活動の実践、温室効果ガスの吸収源対策を広げていくために、行政のみならず、市民、事業所、あらゆる関係団体との連携を図りながら、より一層の取組みを進めてまいります。

(2) 株式会社百五銀行

株式会社百五銀行では、これまで 2021 年 6 月「TCFD 提言賛同表明」、2021 年 11 月「三重県から脱炭素経営支援業務を受託（百五銀行グループおよびウェイストボックス）」、2021 年 12 月「百五銀行、東京海上日動火災保険、ゼロボードとの脱炭素経営支援に係る連携協定の締結」、2022 年 4 月「百五脱炭素支援サービス」取扱開始など、脱炭素社会の実現に向けた取組みを進めてきました。

今後も株式会社百五銀行では脱炭素経営に取り組まれるお客さまへの継続的な支援を通じ、持続可能な社会の実現に貢献していきます。

以上